

26. 血液腫瘍

	○:専門とするがん △:グループ指定により対応しているがん ×:診療を実施していないがん ※別紙4に入力した内容が反映されています。 ※診療を実施していないがんについて、表の記載は不要										集学的治療・標準的治療の提供体制 ○:あり △:グループ指定により対応(地域がん診療病院のみ選択可) ×:なし			
当該疾患の診療を担当している診療科名と医師数	治療の実施状況(○:実施可/×:実施不可) /昨年の実績(あり/なし)※平成25年1月1日~12月31日										各診療科における当該疾患の治療の特色・患者さんへのメッセージなど	当該疾患の治療に関する内容が掲載されているページ		
	主な診療科名 (5診療科まで)	医師数	当該疾患を専門としている医師数	状況	化学療法	移植		放射線療法		ページの見出しとアドレス ※トップページ以外を2つまで記載してください ※アドレスは、手入力せずにホームページからコピーしてください		掲載されている内容		
自家末梢血幹細胞移植						血縁者間同種造血幹細胞移植	非血縁者間同種骨髓移植または臍帯血移植	体外照射	全身照射		治療内容	治療実績	医師の専門分野	
1			状況						ア http://					
			実績					イ http://						
2			状況						ア http://					
			実績					イ http://						
3			状況						ア http://					
			実績					イ http://						
4			状況						ア http://					
			実績					イ http://						
5			状況						ア http://					
			実績					イ http://						
グループ指定を受ける施設との連携状況 ※グループ指定を受ける場合のみ記載すること														
昨年の治療実績ありの疾患名 ※平成25年1月1日~12月31日			例:急性リンパ性白血病、急性骨髓性白血病、慢性リンパ性白血病、慢性骨髓性白血病、骨髓異形成症候群、多発性骨髓腫、ホジキンリンパ腫、非ホジキンリンパ腫											